

ポスト宇宙世紀とも呼べる

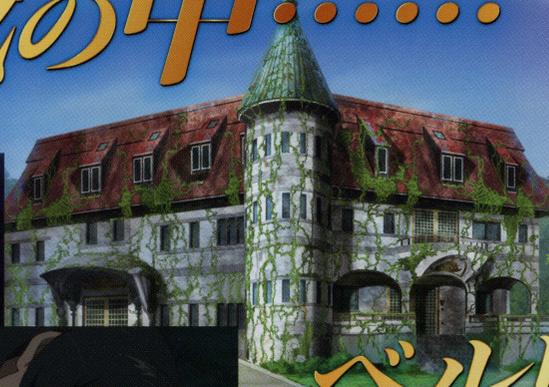
「リギルド・センチュリー (REGILD CENTURY=R.C.)」を舞台に、
ガンダムの原作者である富野由悠季自身が
総監督・脚本を手がけた『Gのレコンギスタ』。

その作品が5年以上の月日を経て、
新たに劇場版として再編集された。

2019年11月、2020年2月に上映された第1部、第2部に続く
第3部はさらに新作カットを増し、ハイパーな作品としてよみがえる。

今、時代を鮮やかに生き抜く
若者たちの物語がここに。

月から迫る 脅威の中……



ベルリと アイーダが



出自に導かれて 宇宙を突き進む!

Story of III

突如、ザンクト・ホルトにいるアメリカ軍の航空艦が攻撃を受けた。スペースコロニー国家トワサンガが、地球への帰還を目指す「レコンギスタ」作戦を開始したためだった。ザンクト・ホルトには地球内外の4勢力が集結、それぞれが権利を主張して意見を戦わせる中、アイーダは真実を求め、ベルリや仲間とトワサンガを目指すことを決意する。そして月の裏側にあるトワサンガで、ベルリとアイーダに衝撃の事実が明かされる……。



7.22 ROADSHOW

<http://www.g-reco.net/>

※上映館などの詳細は公式HPをご確認ください。 © 創通・サンライズ



Story of I&II

R.C.1014年、かつての宇宙戦争によって多くの科学技術や知識が失われた時代。だが、地球上の全エネルギーを供給するキャピタル・タワーを支えに少しずつ再興の兆しを見せてもいた。ある日、キャピタル・ガードの候補生ベルリは、謎のMS「G-セルフ」でタワーを襲撃してきた宇宙海賊の少女アイーダと出会う。アイーダに惹かれたベルリは彼女の行動に巻き込まれ、海賊部隊の母艦「メガファウナ」に乗船することに。そこでG-セルフのパイロットとなったベルリは、軍事組織キャピタル・アーミーの執拗な攻撃を幾度も退ける。そんな中、大国アメリカが宇宙艦隊を編成、キャピタル・タワー制圧のために出撃する。アメリカ軍の隠密部隊であった宇宙海賊も追従し、ベルリやアイーダたちは宇宙へ飛び出した。大気圏外で繰り広げられる激しい戦いのさなか、アメリカ軍、続いてキャピタル・アーミーとメガファウナがキャピタル・タワーの最上部であるザンクト・ホルトに到達する。



愛
の
色
合
い
宇
宙
を
染
め
る

富野由悠季 監督作品



Gundam Gのレコンギスタ III Reconquista in G



宇宙からの遺産



総監督・脚本:富野由悠季 原作:矢立肇、富野由悠季 演出:吉沢俊一
キャラクターデザイン:吉田健一 メカニカルデザイン:安田 朗、形部一平、山根公利
デザインワークス:コヤマシゲト、西村キヌ、柳田チエズ、内田バブロ、沙倉拓実、倉島亜由美、桑名郁朗、中谷誠
美術監督:岡田有章、佐藤 歩 色彩設計:水田信子 ディスプレイデザイン:青木 隆 CGディレクター:藤江智洋
撮影監督:脇 田 太 朗 編集:今井大介 音楽:菅野祐悟 音響監督:木村絵理子
企画・製作:サンライズ 配給:バンダイナムコアーツ、サンライズ
テーマソングアーティスト:DREAMS COME TRUE

ベルリ・セナム・石井マーク アイーダ・スルガン・鳴村 侑
ノド・ナグ・寿美菜子 マスク:佐藤拓也 クリム・ミック:逢坂良太 マニ・アンバサダ:高垣彩陽
ライヤ・マンディ:福井裕佳梨 ミック・ジャック:鶴岡昇美智子 パララ・ベオール:中原麻衣

<http://www.g-reco.net/>
Twitter: @gundam_reco © 創通・サンライズ

2021年

7.22 祝
より
全国ロードショー

Map of Reconquista in G #3

主要勢力図とその動き

ヘルメス財団

目的：???



クレセント・シップ▲



カシーバ・ミコシ▲

ビーナス・グループ

トワサンガへのエネルギー運搬

真実を求めて……

月

トワサンガ 正規守備隊

目的：トワサンガ本国の治安維持並びに防衛



ガヴァン

ドレット軍

「レコンギスタ」作戦の遂行



ドレット総司令



マッシュナー



ロックバイ



ギニアビザウ▲

モラン▲

ドレット艦隊と正規守備隊はどちらも、シラノ-5などのスペースコロニー群で形成された国家「トワサンガ」の軍事組織。ドレット艦隊は、長年の宇宙生活に耐えてきた人民の声を受け、地球帰還を進める「レコンギスタ」作戦の遂行を担う。一方、艦隊総司令のノウトゥ・ドレットが強権を握りつつあるため、正規守備隊は反感を抱いている。地球偵察の斥候としてYG-111 (G-セルフ) でラライヤを送り出したのもトワサンガ軍だった。

キャピタル・タワー最上部 (ザンクト・ボルト)

アメリカ軍

目的：フォトン・バッテリー供給ルートの自国確保



クリム



ミック

サラマンドラ▼



ジャハナム▲

海賊部隊

アメリカ軍事行動の支援・補佐



アイーダ



ベルリ



ノレド



リング



ラライヤ



ケルベス



G-セルフ▲



G-アルケイン▲



メガファウナ▲

技術開発に注力するアメリカは正規軍に多数のMSや宇宙戦艦を保有している。アイーダが属する海賊部隊もアメリカ軍の一部隊である隠密組織だが、戦場の中の巡り合わせから、キャピタル・ガードのベルリやノレド、元G-セルフパイロットのラライヤ、ウィルミット長官の命を受けたケルベスやザンクト・ボルトでの戦闘で捕虜となったリングが乗船する混成状態に。ただし、ベルリの操縦するG-セルフはアメリカ軍にとって重要な戦力となっている。

キャピタル・ガード

目的：キャピタル・タワーの防衛を目的とした組織。タワーの保守や点検も兼務。

キャピタル・アーミー

軍備によるフォトン・バッテリー供給路の防衛と敵勢力排除



クンバ大佐



マスク



バララ



マニ



スペース・ガランデン▲



マックナイフ▲

キャピタル・ガードは、フォトン・エネルギーを大気圏外から地球に運搬するキャピタル・タワー、ならびにそのタワーがある地域のキャピタル・テリトリイを警護する組織。キャピタル・アーミーは、キャピタル・ガード調査部所属のクンバ大佐が創設した軍隊だが、その過剰な軍備拡張や戦争に積極的な姿勢のため、協力関係にあるはずのキャピタル・ガードは組織や大佐に対する疑念や反感を抱いている。

キャピタル・テリトリイ

キャピタル・タワーの管理・運営と科学技術革新の規制



ウィルミット
長官

トワサンガ (シラノ-5)

キャピタル・タワー防衛・G-セルフ奪取→失敗

アメリカ

反目